

北海道教育委員会 (所在地: 北海道)

事業名

障がい者の生涯学習支援体制構築モデル事業

事業の趣旨・目的

- 障がい者本人や福祉、医療、教育等の関係機関の参画のもと、学校卒業後における障がい者の学びの場の整備・拡充等についての協議、多様な学習活動の総合的な支援を推進するための体制構築や人材育成、実践研究等による、共生社会の実現に向けた取組の推進

事業実施体制・連携先

医療法人、社会福祉法人、大学等の高等教育機関、特別支援学校、社会教育関係団体、文化団体、当事者団体、道立生涯学習推進センター、社会教育施設（ネイパルなど）、市町村（教育委員会含む）など

事業の取組内容

- 関係機関の参画による「地域連携コンソーシアム会議」の実施（年3回、ハイブリッド形式）、啓発用資料の作成
- 地域における「多様な主体の連携による学習プログラム構築事業」の実施とノウハウの蓄積・普及（6管内）、取組の開始や拡充を検討する団体等を支援する「スタートアップ支援学習会」の実施（5管内）、障がい者の生涯学習推進キックオフミーティング実施
- 障がい当事者も企画段階から参画する「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」12月7日旭川市で実施（ハイブリッド形式）
- 障がい者の学びに関するニーズや実態、地域の学びの環境に関する調査研究（調査研究の成果や地域連携コンソーシアム会議での協議内容を踏まえた報告書の作成）
- 特別支援学校等における児童生徒の学校卒業後の学びの意欲向上に向けた、学校への説明及び地域住民との情報交換（学校運営協議会での説明）
- 学びを支える支援者等の育成に向けた「障がい者の学びの支援入門講座」の実施（全6回、オンライン形式）、学びの機会拡充に向けて、地域での機運醸成等を図る「障がい者の生涯学習に関する理解促進に向けたキャラバン隊」の実施（4管内）、社会教育主事講習での特別支援に関する科目の設定
- 障がい者の学びに関する情報を収集・提供するための仕組みづくり（年3回、調査研究等を活用したワーキングチーム会議の実施）
- 障がい者の読書環境の整備に向けた研修等の実施及び読書や図書館利用を支援するための啓発（社会教育施設、各種研修会での啓発）

活動の様子



共に学び、生きる
共生社会コンファレンス in 北海道



多様な主体の連携による
学習プログラム構築授業（渡島）



スタートアップ
支援学習会（日高）

その他



<https://www.dokyoii.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssgg/183666.html>

「障がいのある方の学びの体制を構築するために」
北海道教育委員会ウェブサイト